

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所廃棄物管理施設に係る新規制基準への適合性確認に関する事業者ヒアリング

2. 日時：令和3年5月27日（木）14時50分～16時00分

3. 場所：

原子力規制庁10階南会議室

※本ヒアリングは、テレビ会議にて実施

4. 出席者：

原子力規制庁 原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
戸ヶ崎安全規制調整官、細野安全管理調査官、伊藤安全審査官、
島村主任安全審査官、上野管理官補佐、井上技術研究調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

環境保全部 部長 他2名

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室

マネージャー 他1名

バックエンド統括本部担当者

5. 議事要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、資料に基づき、大洗廃棄物管理施設の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請（自動火災報知設備の一部変更）について、原子力規制庁からの確認事項に対する回答の説明があった。

○原子力規制庁より、以下の点を伝えた。

- (1) 廃棄物管理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則において、火災等の警報設備には、予備電源を設けることが要求されているため、本申請において消火活動を行う上で十分な容量の予備電源を設けていることを説明すること。
- (2) 第404回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合（令和3年5月17日）において説明のあった新規制基準対応スケジュールに沿って進められるよう、速やかに指摘事項へ回答できる体制を検討すること。

○原子力機構から、了解した旨の返答があった。

6. 配布資料

資料 特定廃棄物管理施設の変更に係る設計及び工事の計画に係る確認事項について